

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

## 株式会社オリエントコーポレーション（証券コード:8585）

### 【新規】

発行登録債予備格付 A-

### 【据置】

長期発行体格付 A-  
格付の見通し 安定的  
債券格付 A-  
発行登録債予備格付 A-  
国内CP格付 J-1

### ■格付事由

- みずほフィナンシャルグループ（みずほ FG）および伊藤忠商事の持分法適用関連会社。オートローンやショッピングクレジットの取扱高や銀行保証残高は業界トップクラス。格付には、強固な事業基盤に加えて、みずほ FG との資本、人事、営業、資金調達面でのつながりが強く、有形無形のサポートが期待できることを織り込んでいる。また、伊藤忠商事からも、資本、人事、営業面のサポートを受けている。
- 主力の個品割賦事業では、ショッピングクレジットは太陽光関連が一巡し、オートローンは競争激化により収益性が低下するなど、営業収益は弱含んでいる。銀行保証は、全銀協による「銀行による消費者向け貸付けに係る申し合わせ」の影響を受け、保証残高の伸び率が鈍化している。そのため今後も成長を見通せるクレジットカード事業に加え、売掛金決済保証や家賃決済保証などの決済・保証事業に注力している。それらの成果を JCR は見守る方針である。
- 18/3 期の連結業績は、営業収益 2,263 億円（前期比 5.9%増）、経常利益 341 億円（前期比 1.7%増）の見通し。家賃決済保証のオリコフォレントインシュアの連結子会社化や堅調なカードショッピングの取扱増加により増収となり、カード関連費用や貸倒関連費用の増加を吸収し増益となると当社は見込む。来期より共同基幹システムが稼働し費用負担が増加する見通しであり短期的には収益力が弱含む可能性があるとして JCR は考えているが、当社は一層の競争力向上やコスト構造改革で収益力を維持する方針である。
- 17/3 期の ROA（経常利益）は 0.6%と同業他社並み。17/3 期より 11 期ぶりに復配した。18/3 期上期にみずほ銀行が保有する 1 種優先株式 140 百万株の半数を買入れ償還し、17 年 9 月末時点の自己資本比率は 4.2%（17/3 期末 5.5%）へ低下した。優先株式の買入れ償還を半数残すが、利息返還請求件数が落ち着きを見せているなか、内部留保の積み上げにより自己資本の質は緩やかに改善していくと JCR は見ている。
- 債権の質は維持されている。延滞率と償却率はいずれも低位で安定している。資金調達はみずほ銀行を中心に多数の金融機関との調達基盤を有している。営業債権残高の増加分は債権流動化を中心に活用し、CP や社債などの直接調達も実施しており、多様な直接調達手段を有している。

（担当）大山 肇・前田 瞳

### ■格付対象

発行体：株式会社オリエントコーポレーション

### 【新規】

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	2,000 億円	2018 年 3 月 1 日から 2 年間	A-

**【据置】**

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A-	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第1回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2014年7月25日	2019年7月25日	0.48%	A-
第2回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2015年1月22日	2020年1月22日	0.45%	A-
第3回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2015年1月22日	2022年1月21日	0.68%	A-
第4回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2015年7月24日	2020年7月24日	0.55%	A-
第5回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2015年7月24日	2022年7月22日	0.88%	A-
第6回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2016年1月22日	2019年1月22日	0.30%	A-
第7回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2016年1月22日	2021年1月22日	0.52%	A-
第8回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年7月22日	2021年7月22日	0.29%	A-
第9回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2016年7月22日	2023年7月21日	0.46%	A-
第10回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年12月16日	2019年12月16日	0.22%	A-
第11回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年12月16日	2021年12月16日	0.41%	A-
第12回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年12月16日	2023年12月15日	0.60%	A-
第13回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年7月21日	2022年7月21日	0.40%	A-
第14回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年7月21日	2024年7月19日	0.57%	A-
第15回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年7月21日	2027年7月21日	0.82%	A-
第16回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年1月26日	2023年1月26日	0.38%	A-
第17回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年1月26日	2025年1月24日	0.55%	A-
第18回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年1月26日	2028年1月26日	0.76%	A-

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	2,000億円	2016年3月1日から2年間	A-

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	4,000億円	J-1

## 格付提供方針に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2018年2月19日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：松村 省三  
主任格付アナリスト：大山 肇
3. 評価の前提・等級基準：
 

評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014年1月6日)として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
 

本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」(2014年11月7日)、「信販・クレジットカード」(2013年7月1日)として掲載している。
5. 格付関係者：
 

(発行体・債務者等) 株式会社オリエントコーポレーション
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
 

本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。

本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。

本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
  - ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
  - ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
  - ・ 格付関係者が提供した格付対象の商品内容に関する書類
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
 

JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であってもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■用語解説

**予備格付**：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

**株式会社 日本格付研究所**

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル